



クトゥルフ

深淵の旧神、
星辰に覚醒す。



このコロツサルを何より特徴づけるのは、人間の精神が許容しえないおぞましさである。ぬらぬらと粘液に光り、その表皮自体が別個の生物のようにうごめく冒瀆的な頭部、触腕にまみれた顎、邪教の祝詞めいた名状しがたき喰り声など、その存在の全てが人の怖気と忌避感をかき立てる。対峙するハンターは常にも増して心せねばならない。それは底なしの深淵に足を踏み入れるようなものだからだ。

